

日本腎不全看護学会会員レジストリ運用（案）

1. 目的と意義

本レジストリは、日本腎不全看護学会正会員（以下、本会会員）の臨床における活動の実態を明らかにすることが目的である。この収集されたデータをもとに日本腎不全看護学会会員が臨床で行っている看護実践の可視化と、腎不全看護領域に関連する制度の整備などを検討し、今後のより良い腎不全看護の質の向上に資する。

2. 対象

本会会員

3. データ入力の間

経年比較ができるために毎年下記の期間で実施する。

入力時期：毎年4月～6月

4. 調査項目

本会会員の背景と活動内容を明らかにするために、調査項目は下記の1)～6)とする。なお、5)【看護実践】については、本会会員が実際に携わった指導、ケアの実践件数とする。

また、6)【データ更新年度】については、1)～5)の項目のデータを更新した年度を選択（入力）する。

- 1) 【活動形態】 就業就学就業と就学休業・休職
- 2) 【所属施設】 病院診療所介護施設事業所（個人経営、訪問看護ST）企業教育機関無所属その他
- 3) 【所属部署（病院・診療所のみ）】 透析部門（透析センター、透析室等）・腎臓病に関連のある病棟・腎臓病に関連のない病棟・外来・その他
- 4) 【職位】 看護部長副看護部長師長、課長など主任、副師長、係長などスタッフ教授准教授講師助教専任教員
- 5) 【看護実践】 調査項目については下記とする。なお、看護実践の件数については月の平均件数とする。

診療報酬にかかわる看護実践

糖尿病透析予防指導管理料、慢性腎臓病透析予防指導管理料、腎代替療法指導管理料、下肢末梢動脈疾患指導加算、糖尿病合併症管理料、透析時運動指導等加算、在宅自己腹膜灌流指導管理料、在宅血液透析指導管理料、生活指導管理料、その他自由記載

診療報酬にかかわらない看護実践

保存期 CKD 患者に対する重症化予防指導、保存期 CKD 患者に対する腎代替療法選択支援、透析期 CKD 患者に対する腎代替療法選択支援、保存期 CKD 患者に対するフットケア、透析期 CKD 患者に対するフットケア、その他 自由記載

超音波エコーにかかわる看護実践

エコーを用いてシャントの観察を行っているか、エコーガイド下穿刺を行っているか、エコーガイド下穿刺を行っている方に対して、エコーガイド下穿刺を行っている患者数

6) 【データ更新年度】

5. 調査方法

- 1) 入力期間 1 週間前に本会会員に対し、統計調査委員会から入力依頼のメールを送付する。
- 2) オンライン会員管理システム「SOLTI」を用いて、本会会員が入力を行う。
- 3) 年に 1 回レジストリデータの集計を行う。

※資格については、現在運用中の SOLTI のタブを修正する。

CKDLM 透析看護 CN、腎不全看護 CN 慢性疾患看護 CNS 透析技術認定士 腹膜透析認定指導看護師 腎代替療法専門指導士 腎臓病療養指導士 フットケア指導士 その他 自由記載